

小野達也

Contents

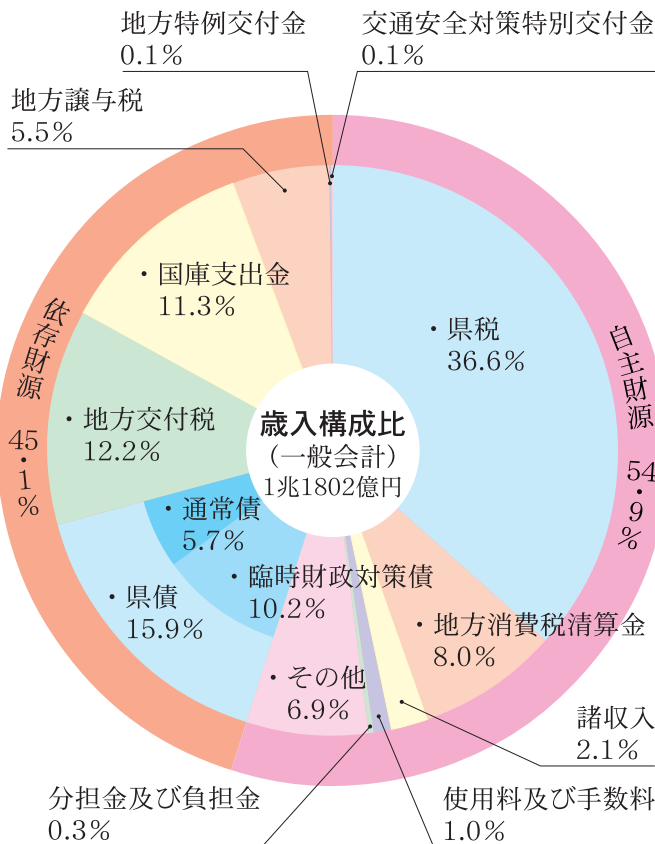
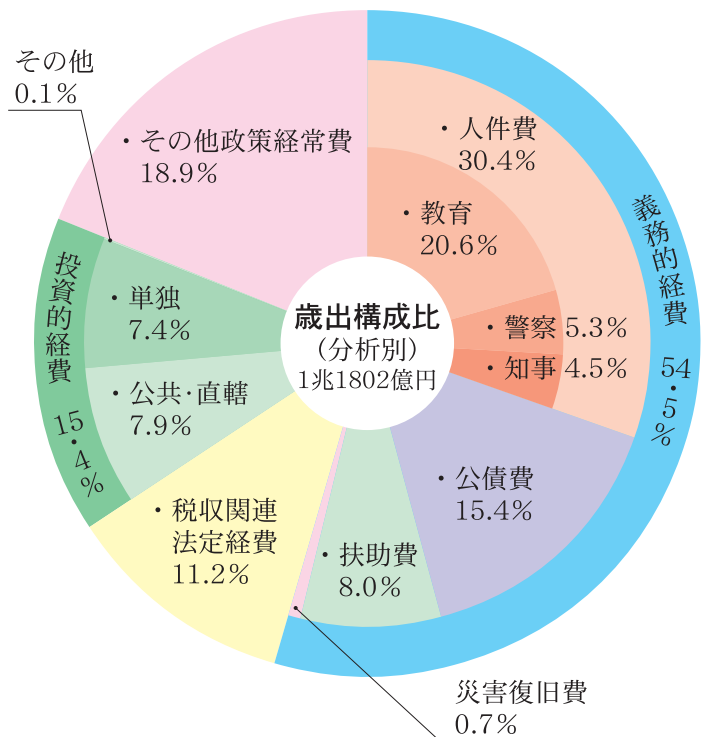
- * 26年度当初予算
- * 静岡県議会報告
- * 小野達也活動報告



有言実行!!みんなとともに

発行：静岡県議会議員 小野達也事務所
〒414-0002 静岡県伊東市湯川1-6-2
TEL.0557-36-2089 FAX.0557-36-2080

26年度当初予算一般会計額 1兆1802億円



静岡県平成26年度当初予算議決

一般会計額 1兆1802億円

静岡県平成26年度一般会計予算についての基本理念

平成26年度当初予算について2月21日から3月19日までの間、本会議、委員会での集中審議を行い可決いたしました。

このたびの予算につきまして、は経済状況を鑑み前年度に比べ411億円増、3・6パーセント増、1兆1802億円となりました。

予算編成方針

「富国・有徳の理想郷」

『ふじのくに』づくり

「総力を挙げて早期実現へ」
「県民幸福度」の最大化を目標とする総合計画の次期基本計画「後期アクションプラン（仮称）」を着実に推進するための予算編成と組織改編を行い、全県を挙げて「富国・有徳の理想郷『ふじのくに』」の早期実現を目指します。

方針1 『ふじのくに』づくりの総仕上げに向けた重点的な取組

「住んでよし 訪れてよし」、「生んでよし 育ててよし」、「学んでよし 働いてよし」の理想郷の実現に向け、次の8点について重点的に取り組みます。

(1) 大規模地震への万全の備え
「地震・津波対策アクションプログラム2013」の着実

な推進

(2) 「内陸のフロンティア」を拓く取組
防災・減災と地域成長を両立する地域づくり

(3) 人口減少社会への挑戦
少子化対策の充実、人口の社会減への対応

(4) 富士山を活かした地域の魅力づくり
富士山の適切な保存管理、受入体制の強化、国内外への情報発信

(5) 健康寿命日本一の延伸
安心な医療サービスの提供、健康づくりの推進

(6) 新成長産業の育成と雇用創造
次世代産業の創出、産業の再生と活性化、きめ細かな雇用対策

(7) エネルギーの地産地消
再生可能エネルギーの導入促進、省エネルギー社会の形成

(8) 多彩な人材を生む学びの場づくり
学力向上対策、多様な分野で活躍する人材の育成

方針2 未来を見据えた戦略的な行政運営

(1) 地域主権の時代にふさわしい新たな組織の運営
『ふじのくに』づくりを進めるための組織づくり ほか

(2) 行財政改革の推進
新しい行財政改革大綱を策定し、『ふじのくに』の自立の実現

今回の予算編成にあたり、私が所属する党派、自民改革会議では、政調会長を中心に、昨年末から川勝知事に対し、県民の

生活改善事業の拡充をはじめ、政策面での要望を申し入れ、度重なる協議を真剣に続けてまいりました。

1月末には、知事より直接説明を受け、自民改革会議から要望した政策については、満額の回答をいただきました。



静岡県観光振興条例 平成26年度制定へ

議員提案による条例制定に向け、いくつもの検討委員会が設置されました。

伊東市民には最も重要となる観光面で、今まで以上に県が直接的に産業として支援し、県当局が作成するアクションプログラムを有効にし得る「静岡県観光振興条例」を制定することを目指しています。

私は副委員長の立場で、会派の皆さんに賛同をいただき、何なんでも26年度の半ばまでに条例を作り上げる覚悟で臨んでいます。

是非、ご期待していただきたいと思います。

小野達也 静岡県議会他 1年の活動軌跡

平成25年度をふり振り返り皆様へ
ご報告させていただきます。

まず、年度当初昨年4月、浜
松市天竜区春野町で発生致しま
した地すべり崩落現場を建設委
員会の委員長として委員会とも
ども現地視察、復旧に向け県議
会として当局を後押しすること
など全力で取り組みました。

5月17日に開催された臨時議
会においては、総務委員会常任
委員長を拝命し、6月と1月には
委員会視察を行い県政に反映
させるため研修を重ねました。

我が静岡県が誇る名峰、富士
山においては、ユネスコから6
月に世界文化遺産に認定を受け
ました。県としては保全に向け
富士宮市に「世界文化遺産セン
ター」を建設することになりま
した。

伊豆においては、ジオパーク
を観光面で盛り上げる政策策定
に努めています。また、2月11
日には伊豆縦貫自動車道の入り
口となる東駿河湾環状道路が完
成し生活面はもとより観光地伊
豆に大きな希望の光が差し始め
ました。県議会本会議では12月
に質問に立ち観光、国土強靱化
教育政策の3点を集中的に発言
いたしました。

4月から始まります新年度に
おきましては、伊東市に結びつ
く政策実現に努め、毎年市内各
地域で開催してきました県政報
告会を充実させてまいります。

伊東市消防団 ポンプ操法競技大会

4月21日



日頃の練習成果を十分に発揮し、市民
の生命財産を守り、来遊された方々の
安全・安心のために努めて頂きたいです。

建設委員会 災害現場視察（浜松市）

5月1日



委員長として急傾斜地崩落現場を視察
しました。復旧に向け県議会として全
面的に推進します。

玖須美 津波避難路完成式

6月15日



玖須美区の要望により市が整備しまし
た。区民にとっては沿岸地域の津波対
策として心強い備えになると考えます。

国際交流事業 オリーブ植樹

7月7日



姉妹都市リエティ市からオリーブの木
が寄贈されました。2001年から13年が
経ち、昨年は18kgの実を収穫しました。

都道府県議員 野球全国大会

8月24日



年に一度行われる全国大会が群馬県前
橋市で行われました。静岡県は2回戦
で強豪の愛媛県に惨敗しました。

伊東市内各地区にて 県政報告会

9月22日～12月6日



9月から12月にかけて各地区県政報告
会を行い、それぞれの課題に皆で取り
組む事となりました。

地域経済研究会

9月27日



静岡市内にて総理補佐官の和泉洋人氏
を講師に招き、県内の様々な分野の方
々が参加され、勉強会を開きました。

県連政調会 伊豆地区視察

11月27日～29日



三日間にわたり全部で30か所の現場
を視察し、課題が多いことを認識し、県
政に反映させることになりました。

12月議会本会議 一般質問

12月10日



今年2度目の一般質問に立ち、分割質
問方式にて「観光政策」「国土強靱化」「教
育改革」について質問をしました。

総務委員会 県外視察

1月15日～17日



兵庫県、大阪府、京都府の各防災セン
ターや行政関係の話を伺い、災害対策な
ど様々な情報をいただきました。

伊豆縦貫道 開通記念式典

2月11日



観光地としても生活面にも重要な
道路が開通いたし、誘客や住民の利便
性が大きく向上しました

看護推進議員連盟視察

2月18日



会派議員それぞれが地元地域の医療現
場を視察し、看護師の状況など地域医
療の課題について検討しました。

県政・伊東市に対する皆さまのご意見、ご要望をお聞かせください。

静岡県議会議員 小野達也 事務所

TEL.0557-36-2089

〒414-0002 静岡県伊東市湯川1-6-2 FAX.0557-36-2080

公式サイト www.ono-tatsuya.com/
携帯サイト www.ono-tatsuya.com/mobile/
E-mail ono-tatsuya@bird.ocn.ne.jp



小野達也

検索

